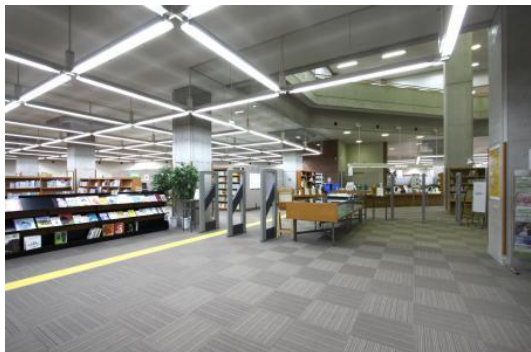


書 燈



写真：中央図書館 1 階エントランス
(左：改修前 右：改修後)

未来を拓く『想像力のパワー』

志水 達也

明治時代、自由に小説を読む文化が広がった頃、小説には強い中毒性や社会的害悪があるとして警戒・禁忌視されていました。まるで現代の『ゲーム依存症』や『スマホ中毒』を見ているかのようなのですが、当時は読書が社会から冷ややかな目で見られることも少なくありませんでした。

特に勤勉や実学が美德とされた時代において、実生活に直結しない小説を読む行為は「ただの怠け」とみなされ、親から本を取り上げられる若者も珍しくなかったといえます。二宮金次郎が薪を背負いながら本を読んでいる高名な姿も、「昼間はしっかり働き、寸暇を惜しんで実学を勉強している」からこそ美德とされたのです。もし彼が仕事をサボって座り込み小説を読んでいたのだとすれば、当時は間違いなく「本を読む暇があるなら働け」と叱責されていたことでしょう。

現代社会において、読書の持つ重要性は改めて見直されています。特に子どもたちにとって、本を読むことは単なる知識の習得にとどまりません。言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、人生をより深く生きる力を身に付けるために欠かせない活動です。読書は、物事を深く見つめ直し、自分で課題を見つける思考力を養います。また、物語を通して自分とは異なる他者の人生を体験し、多様な感情に触れることで、実社会でのコミュニケーション力や自己理解が深まります。さらに、語彙力が増えることで、自分の考えを正確に言語化できるようにもなります。

AI がどれほど進化しても、子どもたちが「本を開

き、ワクワクしながらページをめくる体験」の価値が変わることはありません。むしろデジタル社会とのバランスを取るための安らぎの場として、読書と図書館の重要性はますます高まっています。そうした中、図書館は単なる本や資料の置き場所ではなく、子どもたちを広い世界へと誘い、知的好奇心の翼を安心して広げられる拠点です。本棚の間を歩くだけで、自分でも気づかなかった新しい興味や未知の分野に出会えます。静かに過ごす時間や自分の「好き」を誰にも邪魔されずに追求できる空間が、ここには用意されています。

ウォルト・ディズニーは、読書について次のような言葉を残しています。「本の中には、『宝島』に登場する海賊たちのあらゆる戦利品を合わせたものよりも多くの宝が眠っている。何より素晴らしいのは、その宝物をこれからの人生で毎日楽しむことができるということだ」。世界に夢を届けてきた彼自身も、物語や本が持つ「想像力のパワー」を誰よりも信じていた一人でした。だからこそ、図書館で働く私たちは、子どもたちの思いを汲み取りながら、新しい気づきや学びの体験をデザインする役割を担っています。私たちは今、子どもたちの興味に寄り添うパートナーであり、誰もが集う場を温かく支える存在として、その真価を発揮しつつあります。

AI 時代において、図書館は「信頼できる知のインフラ」であり、「人間らしさを育むコミュニティの拠点」として、これからも進化の歩みを重ねていきたいと思います。
(中央図書館長)

中央図書館 1 階エントランス改修

総務課係長 久富木 宏
利用サービス課係長 棟安 陽子



1. 改修までの経緯

中央図書館の1号館は1980年に新館として整備、開館した。その設計は、全国各地で生涯30を超える図書館を手がけた鬼頭梓氏によるものである。公園内の建築であるため建築面積に制限があることから、面積に含められない地下を主階（1階部分）に置くことで、「床に段差がなく、広く平らな平面」を確保、図書館利用者が容易にアクセスでき、同時にそこで働く図書館員も資料管理が行き届くようなフロアを実現した。また、足元からのガラス面による採光、吹き抜けにより、地下であることを感じさせない明るさや見通しの良さがある。これまで2014年の耐震化工事の際にもカーペットの貼り替えを行ったことはあったが、月日を重ねる中で什器を含め経年劣化が目立つようになっていた。また、バリアフリー対応や、什器の再配置による利便性の向上も課題であったこともあり、今回は同館の顔である1階エントランス部分を中心に改修を行うこととなった。

2025年度に実施が決まった改修はプロポーザル方式で行い、4月に公募を開始すると、複数の応募があった。事業者の提案は様々で、色調やカーペットデザインの違いはもちろん、展示台と展示パネルを一体型にする・しないや、BDSゲートの位置や数も各々異なった。カウンターを分離して2箇所にする提案もあり、様々な可能性を探ることができた。そして、ほとんどの提案者に通底する基本的スタンスは、鬼頭氏による既存建築の価値を解釈・評価し、それを維持・活用しながら、改修内容を提案するというものだった。公募型プロポーザルであったからこそ生まれた発想かもしれない。

6月に行ったプレゼンテーションを踏まえた審査の結果、溝口・タト共同事業体に事業者を決定、7月に契約を締結した。

改修にあたっての提案は次のようなものである。

●「既存建築との調和をはかる」

既存建築を最大限尊重し、その魅力を引き出すことを目指しつつ、既存部分と互いが引き立てあうような設計を目指す。具体的には、煉瓦壁とコンクリート柱にはなるべく余計なモノを取り付けないで、既存建築の美しさをよみがえらせるようにする。

●「誰もが足を運びたくなる図書館をつくる」

動線を単純化し、収納の工夫ができ、視認性の高い配置計画とすることで、見通しのよさ、整理のしやすさなど、運営もしやすい空間とする。具体的には、集積する情報を什器の配置等により整理し、空間の使い方に拡張性を生み出す。

契約締結後、設計内容の詳細について、事業者と協議を進め、11月の蔵書点検期間を利用して、改修工事が行われた。

2. 事前打合せから改修まで

本件工事は、工期を蔵書点検期間中としていたため、例年6月頃実施していた点検を11月（11月12日～25日）にずらしていた。7月から9月にかけて行った事業者との協議では、改めて図書館側からの意向を伝え、溝口・タト共同事業体の提案書をベースに、収容冊数や展示スペースの確保、提案時の備品の配置確認やサイン等のデザインと文言の確認等、図書館としては外せない点において、契約の範囲内で協議を重ね、柔軟に対応していただいた。

例えば、エントランスとカウンターの間地点にあった記載台をバリアフリーの観点から、車椅子でも利用できるように、カウンターに近い側に配置し、また、カウンターも車椅子がまっすぐ入るような場所を新たに新設する提案や、館内表示のプレートを取り除き、当初からあったレンガ部分を目立たせるような演出、大きなポスター架をやめて、壁面にポスターを並べて提示できるスペースを作成する提案等、図書館員だけでは出てこない、デザイン性のある建築家の経験や発想が生かされた形になった。



3. 改修後の状況

利用者には、入り口からカウンター、またその奥の書架まで見渡せるようになったことで、開放感のある明るいエントランスになったと感じてもらえたようである。蔵書点検後、初めて入館された方からは、「広くなった」「きれいになった」とのご意見をいた



〈新規採用職員工ッセイ〉

日常にある図書館

伊藤 堇

神戸市立図書館の司書になり、数か月が経つ。社会人1年目である自分にとって、念願の図書館での勤務は初めて経験することばかりであるが、毎日新しいことを学べる環境は楽しく、充実した日々を過ごしている。

幼い頃から利用者として図書館に慣れ親しんで育ってきたが、司書として働く立場になり、あらためて図書館が好きになる瞬間がある。利用者の日常に図書館が組み込まれているのだなと実感するときだ。元々、公共図書館で働きたいと考えた大きな理由が、様々な世代や環境の人々に対して開かれており、生活に根ざした場所であるからだ。今は、そんな開かれた図書館において利用者の「知りたい」という気持ちに寄り添い図書館サービスに携わることが私の日常となり、幸せだ。

配属された調査相談ラインの主な業務は、レファレンスである。大学の授業で初めてレファレンスというものを知ったとき、質問の幅広さと司書業務の奥深さに驚かされたが、実際の現場では予想を遥かに超える質問のバリエーションの豊かさに圧倒された。質問者がどのようなきっかけから関心を持ち、そしてわれわれの回答はどのように役立っているのだろうか。想像を膨らませながら、普段の生活では出会えなかった分野の世界の入り口に、調査の過程で少しでも触れられるのは何とも貴重な経験である。

また、神戸に関する質問を受けた際、よく参考にするのが、神戸市立図書館が現在までつないで保存してきた歴史ある資料の数々である。大切な資料に触れるたび、これらを活用できるようにもっと精進しなければならないと強く思う。

レファレンスの回答をする際はいつも、期待に応えられるだろうかと緊張する。そのため、回答に対して「自分では辿り着けない資料だった」と感謝を伝えていただいたときには、役に立てた喜びで胸が一杯になった。しかし、まだまだ知識も経験も浅く、より良い回答があるのではないかと悔しく思う瞬間も多々ある。まずは、図書館に所蔵されている資料をよく知り、そして頼りになる先輩から、日々の業務のなかで一つでも多くの事を吸収して、成長していきたい。

(利用サービス課)

だいた。また、入り口を入ってすぐに大型のデジタルサイネージを配し、館内案内図や現在各フロアで行っている展示の案内等の情報を見てもらえるようにした。エントランス部分のカーペットは青を基調に、部分的に蛍光色を差し色で入れることで、各場所へ誘導するように配置されており、例えば座席予約端末に利用者が迷うことなく進んで行く様子からも、自然と動線ができていることが見てとれる。建物奥に行くに従って、既存のカーペットとの調和を図るために、青から灰色に段階的に変化をさせ、違和感のないような工夫もしている。

また、以前は、既製のパンフレットラックをあちこちに置いてチラシ等を配布していたが、一か所に集めることでより注意を惹くようになり、配布のペースが速くなっているように見受けられる。ロビーに設置している椅子は、改修前のような複数席一体型の大きなものでなく一人席で、ソフトタイプのスツールと、岩のような形のスタッキングができるスツールを15個程度並べている。小さな子供たちが遊びながら好きに動かしたり、大人が好きなのところに座っていたりと、毎日位置が変わっている。遊び心をくすぐるのだろうか。

特に改修してよかった点として、返却と貸出カウンター前の柱に取り付けていた大型書架を除き、動線を確認したことがある。混み合うカウンター前で車椅子やバギーが楽にすれ違えることができるようになり、利用しやすくなることができた。



(改修前)



(改修後)

4. まとめ

地域館が新しくなっていくなか、中央図書館については、今のところ移転や大きな改修の予定はなく、大倉山の地で、ゆっくり年を重ねている。開館当初、背の低かった周囲の樹木は、今では大きく茂り、大倉山公園の傾斜に合わせて建てられた図書館は、公園と一体化した建物と言ってもいいような佇まいとなっている。鬼頭氏がどこまで意図していたかは知れないが、時を経て、現在においても色あせずに、親しまれているこの建物が、時代に合わせてリニューアルを重ねながら、変わらず魅力を発信し続けられるよう、少しでも長く大切に使用していきたい。



ー灘図書館への寄付金のご支援ー

灘図書館を利用されていた故人のご家族より、100万円のご寄付をいただいた。灘図書館に手厚い配分を希望され、資料の購入だけでなく灘図書館の備品の買い替えや新規購入を行った。児童書 65 冊、バリアフリー音声ガイド付 DVD9 巻（各約 20 万円相当）、紙芝居架、立ち上がりのしやすい肘付椅子、ブックカート、案内ボードを購入した。温かいご支援により、幅広い年代に配慮できるよう灘図書館の施設を充実させることができた。（総務課・坂井）

ー「こうべ絵本ナビゲーター講座」への協カー

こども家庭局では「こどもの体験機会の充実」として幼少期の読書活動を推進。子どもたちが本に触れ、興味を持つことができるよう、子育てチーフアドバイザー等約 200 人を対象に、絵本の読み聞かせなどの機会増加に向け、（一財）出版文化産業振興財団（JPIC）の動画研修（全 6 回）と実技研修を実施した。実技研修では中央図書館の児童担当者らも講師となり、図書館サービスについて講義を行った。

（利用サービス課係長・棟安）

ー「読書ボランティアスキルアップ講座」の開催ー

2026 年 2 月 20 日、神戸市外国語大学准教授で、かけはし出版代表の藤原潤子氏を講師に迎え、『『おおきななかぶ』の変身ー読み聞かせの定番がネットで“遊び”に変わるまでー』と題した講演会を開催した。『おおきななかぶ』がロシア国内でどのように表現されてきたか、その変遷を、豊富な挿絵と共に紹介された。また、講師によるロシア語による読みきかせもあり、繰り返しのリズムの楽しさに、参加者 40 名は熱心に聞き入っていた。

（利用サービス課・萩庭）

ー神戸「本」の文化振興プロジェクトー

全国的に書店や出版社が減少し読書離れが進む中、神戸市内に新たな書店が開業されることを目指し、2025 年 9 月～2026 年 1 月にかけて、全 17 回のオンライン講座「みんなの本屋講座」を開催。有名書店の店主やインスタグラマーなど豪華な講師陣により、書店を開業するために必要な知識・スキルを学ぶことができる講座となった。受講者数は 150 名で、受講後アンケートでは好評をいただいた。書店開業に向けた継続的な支援のため、2026 年度には、この講座の受講者の中から希望する方を対象に、書店開業に向けた具体的な質問にお答えする相談会を行う予定としている。また、2026 年 3 月には、第 2 回目となる「KOBE BOOK FAIR & MARKET」を六甲アイランドで開催した。2 日間にわたり約 110 の書店・出版社等が一堂に会し、来場者は約 7,000 人、本の販売冊数は

約 9,900 冊、売上金額が約 1,350 万円と、大盛況のイベントとなった。

神戸「本」の文化振興プロジェクトの認知をさらに広め、「本」を読む人、「本」を買う人を増やせるよう読書推進の取り組みを今後も続けていきたい。

（総務課係長・宮本）

ー「神戸又新日報」高精細デジタルデータの公開ー

2013 年、神戸大学との連携により当館所蔵マイクロフィルム「神戸又新日報」がデジタル化されたが、このたび神戸大学から高精細データの提供を受けることができた。2026 年 4 月から、より鮮明な画像を館内端末にて公開している。

（利用サービス課係長・間屋）

ー地域館トピックスー

【わんちゃん読書会】

2026 年 2 月 7 日、須磨図書館は、こうべ動物共生センター等と連携し、子供たちが読書介助犬に絵本を読み聞かせする行事を開催した。犬とのふれあいを通じ、子供たちの読書意欲や自己肯定感を育む米国発祥のプログラムで、市立図書館初の試み。子供 8 人とその家族が参加した。その他、ミニおはなし会や関連本の展示も。新たな手法を取り入れたことで新しい体験を提供でき、好評であった。（総務課・峯松）

ー蔵書点検（日程）ー

中央	11 月 12 日～11 月 25 日	北神	4 月 15 日～4 月 20 日
東灘	4 月 8 日～4 月 13 日	新長田	5 月 20 日～5 月 25 日
灘	4 月 15 日～4 月 20 日	須磨	6 月 17 日～6 月 22 日
三宮	6 月 17 日～6 月 22 日	名谷	5 月 21 日～5 月 26 日
兵庫	4 月 1 日～4 月 6 日	垂水	6 月 10 日～6 月 15 日
北	6 月 3 日～6 月 8 日	西	5 月 13 日～5 月 18 日

ー手帳ー

会議 毎月 1 回 中央図書館職員安全衛生委員会

2. 10 令和 7 年度近畿公共図書館協議会
第 2 回理事会

2. 20 第 9 期第 3 回神戸市立図書館協議会

3. 10 兵庫県立図書館協議会

6. 24 令和 8 年度兵庫県図書館協会理事会・総会

7. 17 令和 8 年度近畿公共図書館協議会第 1 回
理事会・総会

研修 2. 19 館内研修「令和 7 年度トピックスと今後の
主要事業および課題」

6. 18 館内研修「読書会「シゴト、暮らし、コ
コロの指針となったこの 1 冊」

工事 R7. 12. 2～R8. 1. 31 旧垂水図書館
内装解体



令和8年度 こどもの読書週間行事

館	行 事 名	日時または期間	大人	こども	冊数・枚数など
中央	児童書の展示 「おおくらやま植物園」	4月23日(木)～5月12日(火)			289冊
	工作会「図書館バッグをつくろう」	(1)5月2日(土)10:30～11:15 (2)5月9日(土)10:30～11:15	(1)5 (2)7	(1)8 (2)9	
	えほんクイズ	4月23日(木)～5月12日(火)		22	参加者:22人 全問正解者:20人
	おひざのうえのおはなし会	4月18日(土)15:00～15:30	13	13	
	おはなし会	4月25日(土)15:00～15:30	11	12	
	かみしばいの会	5月2日(土)15:00～15:30	4	4	
	たんぽぽおはなし会	5月9日(土)15:00～15:30	8	11	
東 灘	児童書の展示 「いろいろな色の本 どれにする？」	4月21日(火)～5月17日(日)			300冊
	館内イベント 「よんでビンゴ！」	4月21日(火)～5月17日(日)		238	(1)かんたん 配布:166枚 表彰状:14枚 (2)むずかしい 配布:72枚 表彰状:1枚 しおり配布 26枚
	みんなのおはなし会	4月25日(土) (1)10:30～ (2)11:00～	(1)2 (2)3	(1)3 (2)3	
	おはなし会	4月26日(日)、5月3日(日)、5月10日(日)、5月17日(日)	26	39	
	「えほんの時間」	10:50～11:00			
	おはなし会	4月26日、5月3日(日)、5月10日(日)、5月17日(日)		(1)18 (2)12	
	「お話と絵本の時間」	(1)11:05分～11:25 (2)11:30～12:00			
	こどもと大人が楽しむおはなし会	(1)4月26日(日)14:00～14:30 (2)5月10日(日)14:00～14:30	(1)1 (2)3	(1)4 (2)3	
	工作教室 「ドリームキャッチャーを作ろう」	5月6日(水)13:30～15:00		6	
	一日図書館員	4月29日(水) (1)10:30～12:00 (2)13:30～15:00		(1)2 (2)2	
	おひざのうえのおはなし会	5月13日(水) (1)10:30～11:00 (2)11:30～12:00	(1)2 (2)6	(1)2 (2)7	
灘	児童書の展示 「きみも名探偵？！本の中でいろんな事件がおきている！」	4月21日(火)～5月17日(日)			120冊
	クイズに挑戦！本のタイトルは何？！	4月21日(火)～5月17日(日)		219	(1)ヒヨコ 配布数:103枚 回答数:72枚 (2)ニワトリ 配布数:116枚 回答数:82枚
	みんなの推しキャラ選手権	4月21日(火)～5月17日(日)		187	
	子供むけ映画会	4月25日(土)14:00～	2	2	
	おひざのうえのおはなし会	4月30日(木)10:30～11:00	4	4	
	おはなし会	5月3日(日)14:00～14:30	3	2	
	一日図書館員にチャレンジ！	5月6日(水) (1)10:30～12:00 (2)13:30～14:40 (3)15:00～16:00		(1)2 (2)2 (3)2	
	子供特別バリアフリー映画会	5月9日(土)14:00～	6	5	
	工作教室 「とばしてあそぼう！おもちゃ作り」	5月16日(土)14:00～15:00	9	12	
	おはなし会	5月17日(日) (1)11:00～ (2)11:30～	(1)3 (2)4	(1)2 (2)3	
三 宮	児童書の展示 「本で世界一周！」	4月28日(火)～5月24日(日)			89冊 パスポート配布:14冊 景品配布:5枚
	読んで調査！むかしばなし探偵団	4月28日(火)～5月10日(日)		24	
	おはなし会	4月25日(土)15:00～15:30	3	3	
	めざせ！ざいしょか王	4月29日(水) (1)11:00～11:45 (2)15:00～15:45		9	
	おはなし会	5月2日(土)15:00～15:30	5	9	
	一日図書館員になろう！	5月4日(月)10:30～12:30		4	
	おひざのうえのおはなし会	5月9日(土)15:00～15:30	6	9	
	とばして、あてて！ことばの紙ヒコーキ大	5月10日(日)11:30～12:30	4	3	
兵 庫	児童書の展示 「水の生き物大集合！」	4月14日(火)～5月10日(日)			50冊
	おはなし会	4月18日(土)11:00～11:30	2	2	
	おひざのうえのおはなし会	4月24日(金)10:30～10:50	14	12	
	おはなし会	4月25日(土) (1)14:00～14:30 (2)14:30～15:00	(1)2 (2)2	(1)2 (2)5	
	おはなし会	5月9日(土)14:00～14:30	2	0	
	キラッと光るお魚ステンドグラス	4月26日(日)14:00～15:00	2	1	
	みんなのおすすめ本棚	4月14日(火)～5月10日(日)			38人
北	読んでみてみて！ハッピーバッグ イベントに参加して スタンプをあつめよう！	4月18日(土)【なくなり次第終了】			60冊 配布枚数:45枚 達成者:2名
	小さな絵本のじかん	4月18日(土)11:00～11:15	1	1	
	一日図書館員	4月25日(土)10:00～12:30		4	
	おはなし会	4月25日(土)11:00～11:30	3	6	
	おひざのうえのおはなし会	5月2日(土)11:00～11:30	1	1	
	人形劇	5月5日(火)11:00～12:00	18	9	
	春の工作会	5月9日(土)11:00～12:00	4	6	
	おはなしとえほんの会	5月9日(土)11:00～11:30	4	6	

北神	児童書の展示(絵本) 「たくさんのだうぶつにあおう！」	4月23日(木)～5月31日(日)			150冊
	児童書の展示(主題・読み物) 「さがすぞ！植物探検隊」	4月23日(木)～5月31日(日)			150冊
	こどもの読書週間 スタンプカード	スタンプ期間:4月23日(木)～5月12日(火) プレゼント配布期間:5月2日(土)～5月17日(日)	297	0	
	ほくほくおはなし会	4月25日(土)15:00～15:30	5	5	
	一日図書館員	4月29日(水)13:00～15:00	4	0	
	北神図書館春まつり	5月3日(日)11:00～15:00	220	180	
	工作ライブ！ラリー 「お花のバスケット」	5月5日(火)10:30～12:30【定員に達し次第終了】	32	20	
	おはなし会	5月9日(土)15:00～15:30	4	4	
新長田	児童書の展示 「この本、よんでみて！のりものだいしゅうごう」	4月21日(火)～5月19日(火)			100冊
	クイズラリー 「わくわく♪たべものみつけた！」	4月21日(火)～5月19日(火)			①やさしい 配布:80枚 景品:55個 ②むずかしい 配布:50枚 景品:25個
	春のおはなし会	5月2日(土)11:00～11:40	6	12	
	えほんの会	5月9日(土)10:30～11:00	0	0	
	おはなし会	5月16日(土) (1)10:30～11:00 (2)11:00～11:30	(1)2 (2)2	(1)4 (2)7	
	「ぬいぐるみとしょかんたんけんたい」	預かり日:5月2日(土)14:00～15:00 引き渡し日:5月8日(金)10:00～5月17日(日)17時00分	2	5	
須磨	資料展示 「海の生き物大集合」	4月1日(水)～5月10日(日)			129冊
	資料展示 「海をめぐる物語」	4月1日(水)～5月10日(日)			55冊
	参加型展示 「うみがめとたまご」	4月1日(水)～5月10日(日)			貼ってもらったシールの数564枚
	参加型展示 「ぬりえ de 海の生き物」	4月1日(水)～5月10日(日)			ぬりえ用紙配布枚数:399枚 回収枚数132枚
	ちいさなおはなし会	4月18日(土)11:00～11:15	7	6	
	えほんおはなし会	4月25日(土)11:00～11:30	5	6	
	おひざのうえのおはなし会	5月1日(金)11:00～11:15	3	2	
	子供の工作教室 「うちわで浜めぐり」	5月2日(土)14:00～15:30	5	7	
	一日図書館員	5月5日(火)10:00～12:00	0	4	
	おはなし会	5月9日(土) (1)14:00～14:30 (2)14:30～15:00	(1)3 (2)1	(1)6 (2)0	
名谷	参加型展示 「とっておきの一冊、おしえて！」	4月23日(木)～5月11日(月)			147枚 本の展示102冊
	参加型展示 「どうぶつたちとせいくらべ」	4月23日(木)～5月11日(月)			
	「みょうだに図書館クエスト」	4月23日(木)～5月11日(月)			配布数 初級:103枚 上級:64枚 景品交換数126個
	ストーリーテリング 「ストーリーテリングの世界 ことばで楽しむおはなし会」	4月29日(水) (1)14:00～14:30 (2)14:45～15:25	(1)11 (2)9	(1)3 (2)1	
	「一日図書館員 体験ツアー」	(1)5月4日(月)14:00～15:30 (2)5月5日(火)14:00～16:00		(1)3 (2)2	
	よつば おはなし会	5月9日(土)15:00～15:30	2	3	
	「マキコムズときみだけの鳥をつくろう！」	5月10日(日) (1)14:00～ (2)15:00～		(1)6 (2)7	
垂水	資料展示 「ことばのみなと」	4月21日(火)～5月10日(日)			200冊
	工作教室 「まわりと差をつけちゃえ☆ てづくりシールポシェット」	4月26日(日)14:00～15:30	5	8	
	工作教室 「もう一度！お名前プレゼント♪」	4月29日(水)11:00～12:00	11	8	
	おはなし会	4月30日(木)15:30～16:00	10	10	
	おひざのうえのおはなし会	5月2日(土)11:00～11:15	8	9	
	おはなし会	5月2日(土)11:30～12:00	6	5	
	一日図書館員	5月5日(火)10:30～12:00		5	
	おはなし会	5月6日(水)15:30～16:00	5	7	
	おうちで絵本をたのしもう！	5月9日(土)11:00～12:00	9	8	
西	参加型資料展示 「おとなになったら、なにになる？」	4月21日(火)～5月12日(火)			配布枚数 243枚 資料展示 53冊
	シールラリー 「ミッション この本をさがせ!!」	4月21日(火)～5月12日(火)		65	配布枚数 カード82枚 プレゼント18個
	おはなし会	4月26日(日)11:00～11:30	6	9	
	「チャレンジ☆ライブラリアン」	(1)4月29日(水)14:00～15:30 (2)5月10日(日)14:00～15:30		(1)3名 (2)4名	参考資料展示 6冊
	手づくり会 「いちご狩りて春のリースをつくろう」	5月4日(月)10:30～12:00	6	7	参考資料展示 21冊
	おはなし会	5月3日(日)11:00～11:30	16	23	
	おはなし会	5月10日(日)11:00～11:30	9	10	